

思春期講座だより ～給食センター見学の様子と感想～

10月9日（水）に給食センター見学と試食会を行いました。

最初に給食センターの職員から昨年移転した給食センターについて、紹介VTRを見ながら説明を聞きました。その後、実際に給食を作っている様子を見学スペースの窓から見学しました。小学校で4040食、中学校で2160食も作るのだそうです。この日の中学校のメニューはきのこスパゲティ、ハムピカタ、イタリアンサラダ、メロンパンでした。短時間で大量に作らなくてはならない給食ならではの作り方や手順、時間をおいて提供される給食をおいしく作るための工夫について実際に見聞きました。

保護者の方々の感想をいくつか紹介します。

<保護者の方々の感想>

○子どもたちが普段食べている給食と同じメニューを食べられてよかったです。お世話になっている給食センターを見学できたこともありがたかったです。

○新しい給食センターはとても清潔で、安心して子どもに食べさせるための工夫や管理がされていました。見学できてよかったです。

○子どもたちが食べる給食を実際に作っている様子が見られてよかったです。衛生面がきちんと管理されていて安心しました。またこのような機会があれば参加したいです。

○食中毒に対する配慮もなされ、栄養のバランスを考えた献立など、成長期の子どもたちの健康をサポートさせていると思いました。

○子どもたちのために一生懸命に作っていらっしゃる職員さんの姿を見て感謝の気持ちでいっぱいです。見学して感じたことを子どもにも話して、ありがたさを感じてもらいたいと思いました。好き嫌いをなく完食してほしいです。

○去年は参加できなかったのですが、今年も実施されてうれしかったです。野菜がたくさん調理されていてメニューの参考になりました。



【給食センターの紹介VTR】



【カゴいっぱいのきのこ】



【パスタは固いままゆでて調理】